

「南縁・東縁地域における郡県都市の変容からみた“漢帝国の遺産”の東アジア史的意義」

国際学術シンポジウム I

# インフラからみた 古代東アジア都市の展開

《日時》2021年 7月17日(土) 09:30～17:40 (09:00 開場)  
オンライン開催(Zoom 形式)・Live配信(東亜大学会場)

【プログラム】

09:30	開会 司会：高橋照彦(大阪大学 教授)	13:40～14:40	六朝期南京石頭城発見の建築址とその意義 ---東アジア人面文瓦の検討も兼ねて 賀雲翱(南京大学歴史学院考古系教授 同文化・自然遺産研究所長)
09:30～09:35	開会挨拶 鶴澤和宏(東亜大学副学長)		
09:35～09:45	開催趣旨 黄 晓芬(研究代表者)		
09:45～10:40	交趾文化研究の提唱 黄 晓芬(東亜大学大学院 総合学術研究科 教授)	14:40～15:30	ベトナム交趾郡治・ルイロウ城の復元 --- 2014～2017年度調査成果から --- 会下和宏(島根大学 総合博物館 教授)
10:45～10:50	休 憩	15:30～15:40	休 憩
10:50～11:50	漢長安城における排水施設の調査と研究 劉振東(中国社会科学院考古研究所 研究員)	15:40～16:10	曹操高陵出土馬具の提起する問題 諫早直人(京都府立大学文学部 准教授)
11:50～12:20	東アジア都城の系譜 ---『周礼』から平城京まで 佐川英治(東京大学大学院人文社会系研究科 教授)	16:10～17:10	東魏北齊期の鄴城における官式建築址の調査と研究 朱岩石(中国社会科学院考古研究所副所長 研究員)
12:20～12:40	質 疑 応 答	17:10～17:40	質 疑 応 答
12:40～13:40	昼 食	17:40	閉 会

※ 紙上発表 ベトナム交趾郡城出土の瓦類 木下 保明(東亜大学・文明研究プロジェクト客員研究員)





講演者  
プロフィール



黄 晓芬  
東亜大学大学院  
総合学術研究科 教授



朱 岩石  
社会科学院考古研究所  
副所長 研究員



佐川 英治  
東京大学 大学院  
人文社会系研究科 教授



賀 雲翹  
南京大学 歴史学院考古系教授  
同文化・自然遺産研究所長



劉 振東  
中国社会科学院考古研究所  
研究員



会下 和宏  
島根大学 総合博物館  
教授



諫早 直人  
京都府立大学 文学部  
准教授

事前登録用URL

※ 登録締め切りは 2021年7月14日 です。



<https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZwrd-6opzMtGtPvdN5XNNIkjXMdACutNRqw>

【問合せ先】

東亜大学大学院 総合学術研究科  
東アジア文化圏形成研究プロジェクト室

〒 751-8503 山口県下関市一の宮学園町2-1  
メール：j.x.h.project@gmail.com  
ホームページ： <https://www.j-x-han2021.com>

【主催】JSPS 科研費 21H04367・東亜大学 東アジア文化圏形成研究プロジェクト室